

平成18年度 全国中学校体育大会
第14回 全国中学校駅伝大会競技注意事項

本大会は2006年度日本陸上競技連盟競技規則・同駅伝競走規準並びに本大会規定による。

1 出場選手について

- (1) チームは監督1名、選手8名以内(女子)・9名以内(男子)とし、申込後の選手変更は認めない。
第1区から第6区(女子は第5区)のオーダー(走順)は監督会議の受付時に実行委員会が用意した用紙に区間番号を記入し提出すること。
- (2) 大会当日8時30分から9時00分の間に、学校受付を行うこと。なお、オープンレースの変更とチップ返却も合わせて行う。
- (3) オーダー(走順)提出後の走者変更は、補員をその区間の交代として補充し、必ず医師の証明書を添えて走者変更届を大会当日8時30分から9時30分までに選手変更受付に提出すること。
なお、大会当日オフィシャルドクターの診察を受けてもよい。(8時30分～9時20分)
走者変更届用紙は監督会議(12月15日13時00分:山口県スポーツ文化センターレクチャールーム)において配布する。

2 ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは監督会議時、山口県スポーツ文化センターレクチャールームで1人につき6枚配布する。(内1枚は、腰ナンバー標識である)
その利用方法は次の通りとする。
 - ① 2枚はユニフォームの胸と背につけること。(安全ピンでよい)
なお、走者用チップのついたナンバーカードは必ず胸につけること。
 - ② 2枚は選手が一番上に着ている服(ジャージ・オーバーコート)の胸と背につけること。
 - ③ 1枚は荷物を入れる袋(バッグ)につけること。
 - ④ 1枚の腰ナンバー標識はランニングパンツの腰(最終走者は左、それ以外は右)につけること。
 - ⑤ ナンバーカードにつけたチップの返却(回収)は、走り終わった後に衣類返却所で行う。

1	北海道	11	埼玉	21	静岡	31	鳥取	41	佐賀
2	青森	12	千葉	22	愛知	32	島根	42	長崎
3	岩手	13	東京	23	三重	33	岡山	43	熊本
4	宮城	14	神奈川	24	岐阜	34	広島	44	大分
5	秋田	15	山梨	25	滋賀	35	山口	45	宮崎
6	山形	16	新潟	26	京都	36	香川	46	鹿児島
7	福島	17	長野	27	大阪	37	徳島	47	沖縄
8	茨城	18	富山	28	兵庫	38	愛媛	48	開催地
9	栃木	19	石川	29	奈良	39	高知		
10	群馬	20	福井	30	和歌山	40	福岡		

3 走者の練習場所と点呼方法及び招集時刻について

- (1) 走者練習場所及び招集所は大会プログラム記載の地図参照。
- (2) 点呼方法及び招集方法は次の通りとする。
 - ① 走者は、スタート・通過予定時刻約15分前に点呼を受ける。(本人がユニフォームのナンバ

ーカードとランニングパンツの腰ナンバー標識及びスパイクシューズと胸ナンバーカードのチップを見せる) その際、区間ごとに招集場所に集合し待機する。

- ② 点呼の際は、胸と背にナンバーカードのついた上着を着て集合し待機する。
- ③ スタート地点と中継所には係員の誘導で入場する。
- ④ 各区分走者の点呼時刻、場所は次の通りとする。

【 女子 】

区 間	ナンバーカード色	点 呼 場 所	点呼時刻	先頭通過予定時刻
第1区分走者	白	招 集 テ ン ト A	10 : 35~10 : 45	11 : 00 (スタート)
第2区分走者	黄	招 集 テ ン ト B	10 : 45~10 : 55	11 : 10
第3区分走者	青	招 集 テ ン ト A	10 : 50~11 : 00	11 : 17
第4区分走者	白	招 集 テ ン ト B	11 : 00~11 : 10	11 : 24
第5区分走者	黄	招 集 テ ン ト A	11 : 05~11 : 15	11 : 31
				11 : 41 (フィニッシュ)

【 男子 】

区 間	ナンバーカード色	点 呼 場 所	点呼時刻	先頭通過予定時刻
第1区分走者	白	招 集 テ ン ト A	11 : 50~12 : 00	12 : 15 (スタート)
第2区分走者	黄	招 集 テ ン ト B	12 : 00~12 : 10	12 : 24
第3区分走者	青	招 集 テ ン ト A	12 : 05~12 : 15	12 : 33
第4区分走者	白	招 集 テ ン ト B	12 : 15~12 : 25	12 : 42
第5区分走者	黄	招 集 テ ン ト A	12 : 25~12 : 35	12 : 51
第6区分走者	青	招 集 テ ン ト B	12 : 35~12 : 45	13 : 00
				13 : 09 (フィニッシュ)

4 競技について

- (1) 走者は陸上競技場外では、係員の指示に従い走行すること。陸上競技場内（中継所等）の走行についても審判員の指示に従うこと。
- (2) スパイクの使用も可能とする。この場合、スパイクピンは全天候用とする。なお、陸上競技場は全天候仕様である。
- (3) 引継ぎ用の「たすき」は、大会本部で準備する。
- (4) 競技中「たすき」は肩から斜め脇下へかけて走るものとし、肩にかけていない走者は失格の対象となる。ただし、中継所前後は手に持って走ってもよいが、次走者はできるだけ早く肩にかけて走ることとする。
- (5) 「たすき」の引継ぎは中継線より進行方向20mの引継ぎゾーン内で行い、手から手へ確実に受け渡しすること。なお、「たすき」を引継ぐ走者は競技時間帯になったら、審判員の指示を受け待機ゾーンに入り、走行中の走者が陸上競技場内に戻る前に自チームのおおよその順位を確認し、中継線より進行方向（前方）に位置しなければならない。

- (6) 中継点において「たすき」を渡し終わった走者は、速やかにフィールド内に入り、その後係員の指示により、衣類返却所へ移動すること。
- (7) 走者が途中で競技を続行できない状態になったり、医務員等より競技の中止を命じられた場合は、当該チームのその区間の競技を無効とする。この場合そのチームは審判長の指示に従い次区間走者から再び競技を続行することができる。また、無効となった区間以外の各区間の記録は認められる。なお、再スタートの時期は審判長の判断によるものとする。
- (8) 第1走者のスタートの要領は次の通りである。
スタートの5分前、3分前、1分前、30秒前、20秒前、10秒前を知らせる。
なお、スタート10秒前と同時にスターターは「位置について」と合図する。競技者は「位置について」の合図でスタートラインに並び、ピストルの合図でスタートする。(5分前にスタート地点付近に集合して各自のスタート位置を確認し、1分前には競技服装になってスタートライン手前に整列すること)
- (9) 競技は、原則として繰り上げスタートはしない。ただし、大会運営上審判長の判断によりやむを得ない場合は、繰り上げスタートを行う場合もある。
- (10) コースにおいては、500m毎に距離を表示する。
- (11) 競走には伴走、飲食物の補給その他の助力は一切認めない。

5 スタートについて

- (1) 第1走者のスタート位置は監督会議の受付時に抽選により決定する。
- (2) 走る方向に向かって左側から右へ3列に並び、スタートする。

↑ 進行方向

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48

6 その他

- (1) 選手は、ナンバーカードを選手章とし常に上着に付ける。監督はIDカードを常に携帯すること。
- (2) 競技中に生じた事故については応急処置のみ大会本部で行うが、その後の責任は一切負わない。
- (3) たすき、ナンバーカード、フィニッシュテープ（優勝チーム）は大会終了後持ち帰ってよい。
- (4) 会場周辺の駐車場を利用する場合は、実行委員会の指示に従い駐車すること。(一般車の駐車台数には限りがある。)
- (5) 自校のテント及びシートの設置場所は指定された範囲内で行うこと。
- (6) 山口県セミナーパーク内において、のぼり・横断幕等は固定しないこと。また、のぼり等がレース中の競技者と接触しないように保持すること。
- (7) 規定外の商標を競技場内に持ち込むことはできない。

なお、商標の規定については以下の通りとするが、詳細については、国際陸上競技連盟憲章第18条付則5及び9の項を参照すること。

- ① 上半身の衣類（ウォーマー等含む）……面積30平方センチメートル、文字は縦4cm以内、ロゴ全体では縦5cm以内1ヶ所とする。
- ② 下半身の衣類……面積20平方センチメートル、文字は縦4cm以内、(ロゴを含む)1ヶ所とする。
- ③ バック……面積25平方センチメートル以内で、ロゴは2ヶ所までとする。
(2ヶ所同一のものでなければならない)